

日本有機農業研究会
第7回 有機農業市民セミナー

平飼い養鶏のある

小規模 有畜 有機農業

鳥インフルエンザが各地で猛威をふるい、飼養羽数50万羽、100万羽超という大規模養鶏場での発生が相次いでいます。卵生産の効率化を追い続ける「大規模近代畜産」の姿です。

有機農業では、家畜・家禽の「健全な飼養環境の保障」が原則。茨城県石岡市の「森の農園 宇治田農場」の宇治田一俊・大原由美子さん夫妻は、「たまごの会八郷農場」（現在、暮らしの実験室）での経験を生かし、2003年に独立。500羽の平飼い養鶏と1町歩余の畑（野菜栽培）、2反の水田を組み合わせた小規模有畜複合の有機農業をしています。

今回のセミナーでは、主に、生来の行動本能を尊重した「平飼い養鶏」の飼い方と、野菜栽培の実際についてお話いただきます。

講師 う じ た か ず と し
宇治田 一俊さん

森の農園 宇治田農場（茨城県石岡市）・NPO 日本有機農業研究会幹事

日時 2023年 6月14日（水） 午後6時～8時

会員以外の方も参加できます

ZOOM・オンライン

※お申込みはこちら ⇒ info@1971joaa.org（日本有機農業研究会 事務局）

参加費 500円

NPO 日本有機農業研究会

電話 03-6265-0148 Fax 03-6265-0149

メール info@1971joaa.org <https://www.1971joaa.org>